

# 第5期雄武町総合計画 前期実施計画書 兼 事務事業事後評価調書

No. 0903008

政策目標	1	はつらつ・雄武～地域産業の振興～	会計区分	1	一般会計	【全体計画内容】※前期実施計画期間外の計画期間を有する場合のみ記載
基本施策	3	水産業の振興	事業優先度	A		
単位施策	1	水産資源の保護・増大	政策事務分類	3	単独自治事務(その他)	
事業名	ほたて種苗貝購入対策事業		見直し年度			
事業期間	平成24年度		担当課	9	産業振興課	
事業主体	雄武町		関係課	#N/A		
事業指標	ほたて種苗購入数		関係課	#N/A		
事業目標	151,000袋(H21 85,000袋)		ハード/ソフト 事業区分	1	ハード事業	
住民参加	2		関係例規・法令名	⇒		
住民協働			関係個別計画名			

全体計画 事業内容		平成 20 年度 事業内容	平成 21 年度 事業内容	平成 22 年度 事業内容	平成 23 年度 事業内容	平成 24 年度 事業内容		
計画内容	ほたて浮遊幼生の確保が皆無に等しく、次年度に生産・放流するほたて稚貝の必要数を確保するための、ほたて種苗貝購入対策事業を実施する。							
			○総事業費 21,750千円 ・町補助金 7,000千円 ・自己財源 14,750千円			○総事業費 21,231千円 ・町補助金 7,000千円 ・自己財源 14,231千円		
計画事業費	事業費(千円)		14,000	0	7,000	0	7,000	
	財源内訳	国庫支出金	0					
		道支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	14,000	7,000	7,000	0	7,000			
実績事業費	事業費(千円)		13,300	0	7,000	0	6,300	
	財源内訳	国庫支出金	7,000	7,000				
		道支出金	0					
		地方債	0					
		その他	0					
一般財源	6,300				6,300			
関連事項	(特定財源の詳細等)		(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	(実施内容等)	
	【評価・実績】		※前年度評価結果	※前年度評価結果	※前年度評価結果 A-終了	※前年度評価結果	※前年度評価結果	
					ホタテ種苗貝購入 ・町補助金の支出 総事業費 21,478千円		ほたて種苗貝購入 153,700袋 ・町補助金の支出 総事業費 20,061千円	
			第4期総合計画関連 (継続無し)		年度目標値	ほたて種苗購入 85,000袋		ほたて種苗購入 151,000袋
			年度達成率	#DIV/0!	100%	#DIV/0!	#DIV/0!	90%
全体達成率	0%	50%	50%	50%	95%			
事業進捗状況			☆☆☆☆		☆☆☆☆			

事業名	ほたて種苗貝購入対策事業	評価者 管理職 職氏名	産業振興課長	石井弘道
		評価者 作成者 職氏名	水産係長	中村文隆

平成24年度実施  
平成25年度評価

■事務事業の目的・内容(Plan・Do)

【誰、何が(対象)】	漁業者	望ましい指標(目的達成状況を最も端的に表す理論上の成果指標)	ほたて種苗貝購入数								
【抱える課題やニーズは】	ほたて稚貝の採苗不漁	指標(指標計算式/解説)	目標値及び実績値								
【どのような状態になることを目指したのか(意図)】	町外からほたて種苗貝を購入し、ほたて稚貝養殖を行い翌年度放流用の地場産ほたて稚貝を確保する。	①	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>平成24年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td>151000袋</td></tr> <tr><td>実績値</td><td>153700袋</td></tr> <tr><td>達成度</td><td>101.8%</td></tr> </table>	目標年度	平成24年度	目標値	151000袋	実績値	153700袋	達成度	101.8%
目標年度	平成24年度										
目標値	151000袋										
実績値	153700袋										
達成度	101.8%										
【その結果、どのような成果を実現したか】 ※成果=目的	ほたて稚貝養殖漁業及びほたて漁業生産の安定を図る。	②	<table border="1"> <tr><td>目標年度</td><td>年度</td></tr> <tr><td>目標値</td><td></td></tr> <tr><td>実績値</td><td></td></tr> <tr><td>達成度</td><td>#DIV/0!%</td></tr> </table>	目標年度	年度	目標値		実績値		達成度	#DIV/0!%
目標年度	年度										
目標値											
実績値											
達成度	#DIV/0!%										
【内容(どのような手段で何を行ったか)】	町外から種苗が付着した採苗器を購入する。	町外から購入した種苗貝の購入費用の一部を補助(1/3補助)									

■事務事業の評価(Check)

(1)事務事業の必要性(町民ニーズ、社会情勢に照らして妥当か、町が担う必要があるか。当該事業を実施しない場合の支障、既存事業との機能重複や見直しによる対応可能性)

必要	<input type="checkbox"/>	義務的なもの	地場産ほたて稚貝は、放流数の約7割を占めていることから、採苗不漁は、ほたて漁業の生産減に直結することから、地域経済全体に大きな影響を及ぼすため、町が支援する必要がある。
必要/概ね必要/課題あり	<input type="checkbox"/>	全部	
	<input type="checkbox"/>	一部	

(2)事務事業の有効性(期待する効果が得られたか)

有効	設定した目標値の達成状況	ほたて稚貝養殖に必要な数量を確保することができた。
有効/概ね有効/課題あり	<input checked="" type="checkbox"/> 達成	
	<input type="checkbox"/> ほぼ達成	
	<input type="checkbox"/> 下回る	

(3)事務事業の効率性(コストに見合った効果が得られたか、計画上のコストを下げる工夫をしたか)

効率的	判断の理由	購入先を集約したことにより、安価での購入が可能となり、予定していた事業費を下回ることができた。
効率的/概ね効率的/課題あり	<input type="checkbox"/> 事業費抑制	
	<input type="checkbox"/> 人員削減	
	<input type="checkbox"/> 時間短縮・作業軽減	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

(4)事務事業の公平性

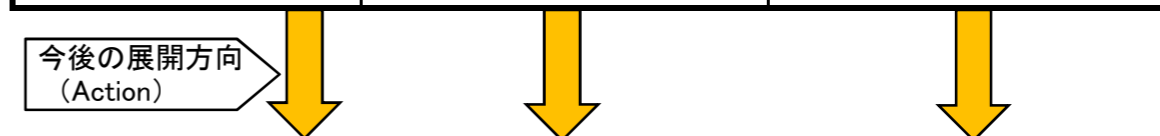
公平	判断の理由	事業費の2/3は養殖漁業者が負担している。
公平/概ね公平/公平でない	<input type="checkbox"/> 受益者負担がある	
	<input type="checkbox"/> 受益者負担がない	
	<input type="checkbox"/> 受益が一部に偏る	
	<input checked="" type="checkbox"/> その他	

■その他特記事項(アンケート調査など外部評価を受けた場合は、その旨記入)

■総合評価【A~D】

A:計画通り事業が進んでいる。目標が達成された。今後も計画通り事業を進めることが適当 等  
 B:ほぼ計画どおりに進んでいるが目標を達成していない。事業の進め方に改善が必要 等  
 C:当初の計画を達成できていない。事業規模、内容、実施主体等の見直しが必要 等  
 D:事業効果が表れていない。事業の統合、休・廃止の検討が必要 等

自己評価(一次評価)	評価会議評価(二次評価)	町長評価(三次評価)
A		
ほたて稚貝養殖に必要な種苗貝を確保することができたことから、ほたて漁業生産の安定が期待される。		



終了		
採苗不漁による緊急支援対策事業であり、所期の目的が達成された。		

※展開方向の区分  
 継続/現状維持又は拡充又は縮小又は統合又は内容の見直し・変更  
 終了  休止  廃止